

平成 30 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市道の駅柳津交流センター	所管課	観光コンベンション課
所在地	岐阜市柳津町仙右城7696番地1		
指定管理者名	有限会社アミカル柳津 代表取締役 廣瀬 進		
指定期間	平成29年4月1日 ~ 平成34年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input checked="" type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	10,812,000円		
施設の設置目的	一般道路の利用者等に対し良好な休憩の場を提供するとともに、地場産品の販売等を通じて商業を始めとする産業の活性化を図り、市民と来訪者との交流を促進する		
施設概要	敷地面積: 11,390㎡ 物販館、情報館、屋上広場、展望施設、駅舎前広場、トイレ駅舎通路、便所棟、駐車場		

●利用状況

		H30 上半期	H29 下半期	H29 上半期	H28 下半期	H28 上半期
利用者数(単位:人) ※物販館レジ通過者数		31,538	35,361	34,848	34,618	34,804
各室稼働状況(日)	駅舎前広場及びトイレ駅舎通路(パーゴラ)	157	153	157	153	157
	駅舎前広場及びトイレ駅舎通路(駅舎前広場)	10	20	29	37	16

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間及び使用許可基準の遵守 ②適切な人員配置及び人材研修の実施 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聞くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①遵守されており、適切な管理運営が行われている。 ②概ね適正な人員配置となっている。 ③ホームページやフェイスブック等の既存の媒体だけでなく、導入した電子決済のサイトにも情報を掲載するなどの工夫がみられる。 ④アンケートボックスを設置し、積極的に利用者からの意見聴取に取り組んでいる。 ⑤利用者からの要望・苦情には、適切に対応している。
施設管理	①施設及び設備などの管理 ②施設内の清掃業務 ③施設及び設備の保守点検業務	①巡視点検を随時行い、適切な管理が行われている。 ②日常清掃や定期清掃が実施されており、問題が発生した場合は、適切に対応している。 ③適切な保守点検業務等が行われている。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	日常業務の中で施設の状況を把握し、適切な修繕・整備が実施されている。 ・便座蓋の取り替え ・台風等の災害による浸水、落木等の被害の備え
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市個人情報保護条例及び同施行規則に基づき、適正に対応している。 ②非常時の対応策が講じられている。 ③関係法令を遵守した運営が行われている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	アンケート用紙を設置し、意見・要望について記入協力をいただくと同時に、駅長及び管理者による直接の聞き取りも行っている。
利用者アンケートの実施結果	<p><ソフト面>アンケート集計実績2件、大変良い2件 三重県1件、愛知県1件</p> <p><ハード面>アンケート集計実績7件、大変良い2件、あまり良くない4件、大変悪い1件。 岐阜市内1件、愛知県2件、奈良県2件、埼玉県1件、不明1件</p>
利用者からの要望・苦情と対処・改善	<p>トイレのシミの件については、経年劣化はしているが洗剤の変更等により清潔になるよう努めた。</p> <p>ナビゲーションシステムの対応については、ナビ業者・地図業者・PR雑誌業者に随時伝達していく。</p> <p>朝のトイレ使用の粗暴な利用については、毎朝最初に洗面を清掃することで対応した。</p> <p>使用不能であったタバコ自販機は8月に撤去した。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	A	A	A
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができていますか。	A	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。また、理解しているか。	A	A	A
		区分評価				
効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	A	A	A
		区分評価				
効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
		区分評価				

安定性 安全性	管理を安定して 行う物的能力、 人的能力を有 していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	A	A	A
		職員の管理・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	A	A	A
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。また、防犯に対する対策は適切か。	A	A	A
		グループ応募(コンソーシアム)の場合、グループの安定性	・コンソーシアムの構成団体本体の経営基盤は安定しており、リスクに対応する十分な体制が整備されているとともに十分な対応がとられているか。また、コンソーシアム内の連携が取られているか。	A	A	A
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
		区分評価				
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献しているか	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	S	S	S
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	S	S	S
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	4月8日(日)開催の桜まつりについては、例年通り協賛を実施。当日の売上は、桜の見頃が過ぎていたにもかかわらず普段の週末と比較し、ほぼ同等の数字となった。4月22日(日)カラフルタウン主催のウォーキングラリーではぜんざいの無料配布を実施した。当日のレジ通過者数は参加者が多かった昨年と比較して15%程度の減少となった。8月25日(土)のやないづ境川ふれあい夏祭りにも協賛し、昨年と比較して当日のレジ通過者数は7%減となったが、ほぼ例年通りの数字となった。なお、天候不順と台風21号と24号が重なり、9月の物販館の売上は前年比約8%減となった。
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	やないづ桜まつり春のふれあい広場、カラフルタウンウォーク、やないづ境川ふれあい夏祭りに協賛し道の駅のPRを行った。ホームページについてはFacebookを活用し情報発信に努めた。スマートフォンでの電子決済(大垣共立銀行のOrigami)を採用し利用者の利便性を図った。老朽化が見受けられる部分については、岐阜市と情報共有し計画的な修繕を実施する予定である。
今後の取組み	今後も近隣市町又県外からの来訪者に、緑道公園をはじめとした道の駅周辺の遊歩道の利用を促し、ウォーキング、ジョギング等の健康増進を提案していきたいと考える。 施設が完成してから13年が経過しており、建物の老朽化が目立っており、適正な判断の上改修、修繕等のスケジュールを考慮している。

●所管課の意見

施設の広報に関しては、既存の広報媒体の他に、9月に導入した電子決済のホームページにも情報を記載している等、工夫が見られる点、また多様な支払方法に対応する点が高く評価できる。 物販館の商品の陳列においても、売れ行きが良い商品を優先的に並べる他、状況によって仕入れ先を変えるなど、柔軟な運営方法が成されている。 施設管理については、災害前に土嚢などの配置、屋外の整理の他、注意喚起のチラシの掲示等を適宜行っており、災害が多発した今季においても大きな被害が無かったため、適正な管理に努めていると評価できる。災害、週末の悪天候により入込客数は前年度減となっている。
--

●指定管理者評価委員会の意見

・アンケートについて苦情がある部分(清掃など)は、意識して対応してほしい。
